

質問に対する回答について

工事名) 東北自動車道 R 4 仙台管内舗装補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	案内標識Aについての規格がありませんが、高輝度型とし落下防止仕様無しと考えてよろしいですか。	設計要領・標準図集に基づき、封入レンズ型（落下防止対策無し）としてお考え下さい。
2	東日本大震災の復旧・復興事業における間接工事費の補正（復興係数）は適用はされ则认为てよろしいでしょうか。ご教示願います。	間接工事費の補正については、土木工事積算基準のとおりであり、復興事業等における補正はありません。
3	コンクリート構造物試料採取工について、調査に伴い橋梁床版上面のAs取壊し、復旧は必要なのでしょうか。（図面 114）	調査に伴うAs取壊し、復旧は必要なく、別途路面切削及びアスファルト舗装の検測項目となります。
4	床版排水処理工Bについて、フレキブル管の接続に伴い橋梁下面からの施工が必要と思われるのですが、図面からは現地状況による施工機械（足場）の判断が困難です。割掛対照表参考内訳書にも記載が無い事から、受注後に調査結果による変更との考えで今回積算には反映していないとの認識で良いでしょうか？	現地調査結果により必要であれば変更協議するものと考えています。
5	針山川第二橋（下り線）の床版防水工について床版防水工の面積について、防水工詳細図に延長の記載がなかったため図面 103 撤去工詳細図の延長に設計幅員を乗じて検算してみたのですが数量が一致しません。縁石撤去延長と防水及び研掃延長は異なるのでしょうか？	床版防水工の面積については、排水柵及び伸縮装置分の面積が控除されているため、縁石撤去延長に設計幅員を乗じた面積とは異なります。
6	針山川第二橋（下り線）の床版防水工について図面 105 内の橋梁伸縮装置部詳細図において伸縮装置立上り部が天端-10mm 程度と表記されています。先行施工で端部防水との認識でしたが本施工時にも立上り部のために再度防水の施工が必要となるのでしょうか。又、その際の床版部施工幅を教えてくださいたくお願いします。	橋梁伸縮装置部の橋軸直角方向に端部防水工はありませんので不要です。

7	<p>図面 106 床版防水工詳細図 (2) の防水工検測範囲について、路肩側と中分側で縁石部を含むか否かの考えが異なっていますが正しいのでしょうか。又、数量表に記載されている橋長に検測範囲の幅員を乗じても設計面積と一致しませんが、橋長と防水施工延長は異なるとの考えでよろしいのでしょうか？</p>	<p>防水工の検測範囲については、路肩側・中分側ともに縁石部を含む床版面範囲となっており、図示が誤っておりました。</p> <p>上記については設計図書の一部について訂正公告を行います。</p> <p>数量表に記載されている設計面積については、排水柵や伸縮装置の面積が控除されているため、記載されている橋長に検測範囲の幅員を乗じた面積とは異なります。</p>
---	---	---